

## 2012年度(平成24年度) 計算書類の注記

認定特定非営利活動法人 トラ・ゾウ保護基金

## 1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
棚卸資産無し

(2) 固定資産の減価償却の方法  
有形固定資産は、定率法で焼却をしています。

(3) 引当金の計上基準

1 当基金は、生息地保全活動支援を継続的、安定的に行なうため、トラ、ゾウ、イリオモテヤマネコ等の種ごとに、毎年度、生息地保全活動支援積立金(引当金。以下「生息地支援積立金」という)を積み立て、次年度の生息地保全活動支援のためにのみ支出するものとする。

生息地支援積立金の額は、原則として、トラ、ゾウ、イリオモテヤマネコ等の種ごとに、以下の①、②のうちいずれか高い金額以上とする。ただし、理事会は、当該年度の経常支出合計が同収入合計を上回らないようにするため、生息地支援積立金額の調整を行なうことができる。

① 当該年度経常収入における年間サポート寄付及び部門(トラ、ゾウ、イリオモテヤマネコ等の種)特定随時寄付の9月末時点収入合計額から、当該年度経常支出における生息地保全活動支援金(送金手数料等を含む)及び野生生物に対する脅威の生息地外における除去事業費(当該事業関係人件費は除外する。また、共通の費用については上記各種の収入合計額に応じて按分する。)の9月末時点支出額及び期末までに支出が確実である金額(ドル建てで支出する場合の為替レートは9月末時点とする)の合計額を差し引いた金額

② 当該年度10月に開催する理事会で承認された次年度暫定収支予算細目における生息地保全活動支援金の3分の1 2 1の金額を定めるに当たっては、10万円未満を切り捨てるものとする。

(4) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理  
無償で提供された物的サービスについては、特に会計上の処理や財務諸表への金銭的表示は行っていません。

(5) ボランティアによる役務の提供  
ボランティアによる役務の提供については、特に会計上の処理や財務諸表への金銭的表示は行っていません。

(6) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

## 2. 事業別損益の状況

(単位:円)

科目	生息地における野生生物保全活動に対する支援事業	野生生物に対する脅威の生息地外における除去事業	チャリティー・イベントの開催事業	野生生物保全に関する調査研究事業	会報発行事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益								
1. 受取会費						0	102,000	102,000
2. 受取寄附金	7,385,213		1,127,107		892,191	9,404,511	1,417,021	10,821,532
受取寄付金振替額		3,287,964	959,589	10,990		4,258,543	1,522,010	5,780,553
3. 受取助成金等	671,000	671,000				1,342,000		1,342,000
4. 事業収益						0		0
5. その他収益	3,900,000					3,900,000	4,513	3,904,513
経常収益計	11,956,213	3,958,964	2,086,696	10,990	892,191	18,905,054	3,045,544	21,950,598
II 経常費用								
(1) 人件費								
給料手当		2,197,266	886,659			3,083,925	1,310,607	4,394,532
雑給	425,400					425,400		425,400
通勤交通費		139,670	51,240			190,910	88,430	279,340
法定福利費		324,375	134,063			458,438	239,260	697,698
人件費計	425,400	2,661,311	1,071,962	0	0	4,158,673	1,638,297	5,796,970
(2) その他経費								
施設等評価費用						0		0
印刷製本費	5,617	87,925	77,790		489,380	660,712		660,712
会議費	6,841	38,819				45,660	102,646	148,306
支援金	5,702,350	70,245				5,772,595		5,772,595
支援積立金	3,400,000					3,400,000		3,400,000
支払手数料	368,247	216,341	840		5,500	590,928	120,194	711,122
支払報酬	460,000	189,329	822,427		235,000	1,706,756		1,706,756
諸会費	9,000	58,580				67,580	13,812	81,392
消耗品費	336,625	346,278	32,332		14,551	729,786	423,816	1,153,602
新聞図書費				9,000		9,000		9,000
租税公課	600			1,990		2,590	874	3,464

賃借料		50,000			50,000		50,000
通信運搬費	16,375	41,065	68,285		144,930	270,655	152,302
旅費交通費	1,177,787	149,975	2,760		2,830	1,333,352	26,550
水道光熱費						0	256,703
リース料						0	254,011
慶弔費						0	46,500
交際接待費	45,371		300			45,671	45,671
広告宣伝費	2,000	39,515	10,000			51,515	51,515
減価償却費						0	9,839
その他経費計	11,530,813	1,288,072	1,014,734	10,990	892,191	14,736,800	1,407,247
経常費用計	11,956,213	3,949,383	2,086,696	10,990	892,191	18,895,473	3,045,544
当期経常増減額	0	9,581	0	0	0	9,581	0

3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

(単位：円)

内容	金額	算定方法

(金銭的表示は行っていません)

4. 使途等が制約された寄附金等の内訳

使途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。

当法人の正味財産は 12,409,741 円ですが、そのうち 12,263,943 円は、下記のように使途が特定されています。したがって使途が制約されていない正味財産は 145,798 円です。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
生息地支援事業等	18,044,496	0	5,780,553	12,263,943	今期末から2014年7月31日までに生息地における保全活動に対する支援事業および管理費を行うために保有の資金
合計	18,044,496	0	5,780,553	12,263,943	

5. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
什器備品	65,081			65,081	△ 34,274	30,807
投資その他の資産						
生息地支援事業等目的特定資産	3,354,496		3,354,496	0		0
合計	3,419,577	0	3,354,496	65,081	△ 34,274	30,807

6. 借入金を増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
合計	0	0	0	0

該当はありません

7. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	計算書類に計上された金額	内役員及び近親者との取引
(活動計算書)		
活動計算書計	0	0
(貸借対照表)		
貸借対照表計	0	0

注記すべき取引の該当はありません

8. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

・ 事業費と管理費の按分方法

事業費と管理費の案分は、人件費（給与手当、通勤交通費、法定福利費）のみを対象にしています。それらの案分にあたり、現在の人員においては、従事割合を次のようにみなし、配置しています。

- ・ 常勤有給スタッフのうち、1名：100%事業費、1名：50%事業費、50%管理費
- ・ 常勤無給理事1名：事務局往復交通費実費のうち50%事業費、50%管理費

・ その他の事業に係る資産の状況

該当はありません。